

吉祥寺東コミュニティ通信

きゅうほ

九浦の家ごろう

●NO. 109 2015 09 01

吉祥寺東コミュニティ協議会

● 武蔵野市吉祥寺東町

1-12-6

吉祥寺東コミュニティ
センター(九浦の家)

●電話0422-21-4141

東町の人

「大竹美学」を生きる

永世棋聖

大竹英雄さん

東町には35年前、一軒家を求めて中野のマンションから引越してきました。今では一声かけると集まって下さる方が近くにたくさんおられます。以前は年末の餅つき大会が恒例でしたが、今は火をたくのが禁止になりましたので、でも、花見やハイキングと言つては三か月に一度くらい子供から大人まで二、三十人が集まつてはにぎやかに過ごしています。また、お近くに、小松英樹九段、英子四段夫妻はじめ多くの棋士仲間が住んでおられるのも心強い限りです。

合唱団もお持ちとか



「大竹野草合唱団」ですね。ハイキングの途中歌好きのメンバーが青空の下で童謡や唱歌を大声で歌う。私も指揮をしながら一緒に歌います。本当にすがすがしい至福の間です。

囲碁の世界へ入られたのは9才の時ですね

生まれたのは北九州市です。父親の影響で近くの碁会所で碁を始めました。そんな時、たまたま当地へ来られた木谷実九段と試験碁を打つことになりました。碁には敗れましたが木谷先生からは非入門させたいというお話があり、両親は迷ったようですが本人が乗り気だったことから(笑)小学三年で内弟子として木谷家に入りました。

小さい時から碁の修行と聞くと、大変厳しいものを想像しますが

木谷夫妻からは勉強を強制されたこともなく、碁についての考え方の押しつけもなく、温かく個性を大切に育てて頂きました。当時の私は碁盤の前に長時間座るのが苦手で、遊んでばかりいたようです(笑)ただ一日24時間常に頭の中には碁盤があったと思います。今考えれば遊びの中で景色や絵画などを見て何かを感じ、それを無意識のうちに碁とか生活に活かしていたような気がします。何れにしても、木谷先生との出会いがなければ今の私はなかったことだけは確かです。

大竹さんのタイトル総数48というのはプロ史上四番目というすごい記録だそうですね

日々歩んできた結果がこうした数字にながつてきたのだと思つています。色々な努力、良きライバル、悔しさや喜び、勝負の世界につきもののタイトルを奪つた、取られた、守つたという環境の中で、人生を思い切り生きてきた満足感があります。でも、半世紀以上のプロ棋士人生で未だ心の底から満足していく対局はなく、いつか心に残る一局を打つてみたいと思つています。

それは「大竹美学」の永遠の求道の思いでしょうか

「大竹美学」の愛称は私には過ぎたニックネームと思つています(笑)確かに、勝つために強引な手を打つより、終局時の棋譜の美しさを大切にしたいという考えはあります。私の理想とする碁は、相手の顔を立てながらつかず離れず堂々と打つて、なおかつ負けていない碁でしょうか。

このたびは旭日中綬章おめでとうございます
受賞は私個人でなく、囲碁界全体が頂いたものと思つています。それだけに今後とも囲碁の普及に努めるとともに、若い人たちが世界で活躍するのを心から応援したいと思つています。

東コミセンの初級囲碁教室は大窪教海さんが指導し回数も五百回を超えて、なお人氣上昇中です(笑)

皆さんが碁盤を挟んで楽しんでおられるのを伺うのはうれしい限りです。機会があればまた顔を出してみたいですね(笑)

大竹さんが小さい時に育まれた豊かな感受性は、その後の人生で碁の世界だけでなく、政財界やスポーツ、文化芸能界など幅

予告

◆アジアを知ろう香港3 九月5日
「新発見!映画の中の「香港」」

講師道上知弘慶応義塾大文学部教授

◆九月24日つどい「災害時」ミニティ
センターの役割は何かー市民の出来る事」 市民活動推進課職員も参加

◆吉祥寺東落語会 九月30日14時
春風亭朝也 木戸銭五百円

◆九浦の家フリマ十一月1日10時半
◆九浦の家コンサート十一月23日14時

広い分野の方々との交流という形で活かされたように思われます。碁の世界を極めることと人生を極めることが重なる、「大竹美学」は大竹さんの人生哲学そのものでもあると感じました。(インタビュー 池田 茂)

東町ニュース

◎猛暑の夏でしたが、台風の前に、本宿盆踊りも無事盛会に終わりました。

◎西友荷捌き所のツバメは1番子4羽だけでしたが、ほつともつと駐輪場では3番子が七月27日3羽巣立ち、計8羽。

◎本宿地区ジャンボリー参加児童が61名も。おやつ代を二百円にしたら、キャンプの食事は残飯なし。高校生リーダーと中学生サプリーダーが大活躍でした。

◎うぐいす小路コーヒのセピアがミストサービス。一瞬涼しい。

◎消防署の吉祥寺出張所建替えのため、五日市街道ぞい南町苗木畑公園に仮庁舎建設中。十一月頃移転の予定。

街づくりができるのは、

▽病院問題II住み良さには病院の存在大きい。松井病院縮小、永沢外科、神谷医院閉院で東町は更に減った。南町病院が前進座を買ったのに進まない。市も特別処置(熊野市の例)を考えて欲しい。市長・南病院は現病院は売って前進座あとに移りたい。だが病床数確保が難しいと相談を受けている。地区計画をかけ容積緩和の制度が使えるか検討中。

▽住宅地との兼ね合いが難しいという話があった。南コミセンを南に移し、病院が道路際を使えばたてられないか。市長・現時点では南コミセン建替えまでは考えていない。前進座跡地の利用を何とか考えている。

▽外環地上部街路、外環青梅街道インターによる東町の抜け車増は？

市長・きわめてコンパクトにいます。国は高速道路としての外環。都はネットとしての都道。高架は地域分断と地下化し、やむなしと同意した。地上に道路計画が残った。地上部如何かは皆さんと同じ。6年前から必要性の有無から「話し合いの会」をおこなない、基本的には必要性を認めていない。そこを差し置いて意見いえない。都は計画決定しているのの後付け理由がでてる。今豊かな住宅地なのに、新しい必要性を満たす道路を造るのはおかしいと思う。決して賛成していない。都へは意見を出している。

▽既存住宅にも使える500万の雨水浸透枡補助金は、満額使ったのか。

市長・予算つけたが使ってもらえなかった。DPOを進めたい。浸透枡は3万/5万基設置した。

▽東部地域から市役所へのムーバス

九浦の庭の虫探しと、見つけたアリゲモ

市長・市域は狭い割に路線バスは豊かで利便性はよい。ムーバスは住宅地と駅を結ぶ。乗継ぐか三鷹から乗ってほしい。そのほか民地の木保存、東町に四世代交流の場所の要望がありました。

外環道路をめぐる

20回武蔵野市の話ついでの会

七月20日19時ゼロワンホール

都から宿題の答えとして

①練馬以外の区間について26年の方針の下で検討を進め、廃止を含め検討していくとした。代替があるということでは無く廃止を含めての検討で良いと思う。

②杉並の件と練馬区での道路整備

都・概ね10年ごとに都市計画道路の整備方針を策定。その中で優先的に整備する路線を区市町などと調整した上で選定協議して都区市の役割を決めている。外環の2は、整備方針では要検討路線となっている。今後いくつかの事情があれば検討。見直しを含めてということ。外環の2だけ急いでいるわけではない。要検討路線という扱いで事業化に至る道路ではない。

環状8号・調布保谷線・放射7号など主要な幹線道路、千川通り拡幅、ECC号線も位置づけているがまだ事業化には至っていない。要検討路線だからやらなくていいとは考えていない。

練馬は22mに計画変更した。道路事情では一軒一軒交渉するので大変な時間がかかる。優先整備路線でないところでも皆様との調整が済んだところからやりたい。財源もあるので何年も前から準備している。

市民・武蔵野は40mで行くのか。都・皆さんの意見を聞いて決めていきたい。

杉並区「外環の2・一部区間廃止の都市計画提案」は、法に基づき都市の環境や機能を提案者に求める。それを踏まえて3年を要した。審議会で3人から意見をいただいた。回答が不十分という意見はあるが、審議会で法に基づきやっているので新たな回答は出来ない。(記録は国交省「地上部街路話し合いの会」で読めます)。

七月27日午後本宿小集会所で、国の外環道オープンハウスが行われ、18時から、国交省大畑課長と、時間を取ってもらい質問しました。収穫・

「吉祥寺のまちの変化と今後のまちづくり」を空き家問題から

カルチャースタディ研究所三浦展氏

六月27日昨年総会時の講演続編
市民自ら始めてみる「吉祥寺空き家活用アイデア大賞」の提案

青梅市は毎年千人ずつ人口減。若い人の仕事がない。狭山市、春日部市などバブル時代に出来た遠い郊外が今人口減を迎え、昔地方で起きたことが近郊に起きている。若い人に来てほしいための対策は地方の方が取組みが早かった。吉祥寺は人気のまちといわれているうちに遅れ、一周遅れの最終ランナーになるかもしれない。

23区は幼児も含め人口が増えている。タワーマンションで住む場所が出来予想より人口が減らない。武蔵野市はちょうど境界に位置する。人口と住民

↓ 解散式でジャンボリーの高校生指導員と中学生のサプリーダーたち

増やすにはマンションだが、別の方法を考えたい。若くて税が払える人がくれば、さほどビル化せずに済む。パランスをどうするか。

今武蔵野市には空き家千戸ある。高齢一人暮らしも潜在的空き家で、2030年には一戸が独居、空き家へ。多くは女性で、中高年お一人さま社会になる。その時には家族以外が助け合うためのコミュニティが必要になる。

お一人さま社会のセーフティネットは
・Community
・Economy(初期投資、維持費やす)
・Security(安全・安心)
・Individuality(外観・インテリア)
・Diversity(非正規雇用・外国人・中高年)
・Job operating(短期契約、移動の多い自由業)の利点があるシェアハウスではないか。若い働いている女性には住み易い。これらの価値は超高齢社会でも求められる。

武蔵野市に求められるのは「若くて意欲的な人が沢山住み続ける」「地元で起業したり働く子育て世代の支援」

様々なことを地域や友人でシェアする(知恵・手)場所を作る。コミュニティリビングルーム(コンビニのイメージ)を提案したい。

☆西荻の松庵文庫 阿佐ヶ谷持ちより食堂西荻Oginoなど多数の実例が紹介された。

アイデアはあるが実状を知らない人と、困っているがどうしたら良いか分からない人をつなごう。コンテストなどと、シェアハウス成功事例、ほかへの影響など、根回しなどが必要だろう。

会場から「住民の意識改革が必要ですね」との感想がありました。



そこで生活する私たちです。

61回市民と市長のタウンミーティング



吉祥寺東コミ・武蔵野市共催で七月12日(日)13時半開始。市長と秋山市民部長、北原市民活動推進課長、山家まちづくり推進課参事が出席しました。一部「吉祥寺東町の街づくり」司会を浅井副代表、二部「地域の課題について」を青木副代表が勤めました。

邑上市長：10年前からの法政跡地問題、合流改善施設でご心配をかけお詫びしたい。8千5百トンの貯留槽ができ、汚濁水の善福寺川への放流が半減する。公園がこの5〜6年で5カ所、8千㎡を超える面積を確保した。外環、通過交通問題があると承知している。

小林代表：前回も考えよう地域の街づくりだったが、道路の問題も含め、住み続けるためにどんな街にしたいか、意見交換していただきたい。

第一部 質問と市長の答え

▽42条2項通りとそれ以下の道43項(東町に多い道もどき)の問題。セットバックしない例も多い。

市長：2項通りは指定しておけば建替える時には役立つ。何らかの支援制度を考えている。それ以下は全貌がつかめていない。私道なので行政としては難しい。建替えに併せて広げるか、不燃化が必要なら支援していく。

山家：狭隘は後退義務がある。みなさんも問題意識を持って、建替える時は協力いただきたい。

▽第6期長期計画でも、駅前/東エリア西エリアなど開発の話はであるが、住宅街に対しては、緑以外どう進めるのか。

市長：住宅地の環境維持、住宅の耐震/不燃化、公園化、公共施設の建替えと維持を、バランスよい街に向け考える。東町は大きな幹線がありつつ生活道路の通過交通が問題なこと、どう対策してきたかも認識している。

▽法政記念講堂跡地について、まず法政の移転を市民は知らなかった。法政講堂の時も公園のはずが、下水貯留槽。市民への事前周知がなかった。マンション建設時に提出した地区計画住民案は、残念だが住民とキャッチボールにならないかった。

市長：周辺のみなさんにはご迷惑をかけたお詫びしたい。市からの情報が伝わらなかったのは問題なので、今後事前周知が出来るようしたい。法政跡地の課題で「街づくり条例」ができた。

▽貯留槽の上は公園化したら今度は草と虫で大変。きちんと管理してほしい。

市長：芝が一定根付いたら雑草がすい

第二部 地域課題

時には緑化で管理する。

▽住みたいのと住みよい環境は違う。

市長：吉祥寺は外の方がする評価ではランク上位だが、市民調査でも生活満足度、定住意向は都で1、2。評価は高い。課題は多いが計画行政で対応している。個々は計画通り行かないが。

▽統合失調症だが、市の現状は、作業所が2カ所。自助努力では追いつかない。見えにくく理解が及ばない。対応も財政援助も練馬区の方が進んでいる。

市長：これから先の住宅・仕事が問題。9年前出来たアイル武蔵境北口に支援しており、企業にも就労の場を呼びかけ、市役所もトレーニングの場を提供している。今後も取組んでいく。

▽北口バスロータリーを安心して歩きたい。南口はもとが大変。公会堂が古いままなのは勿体ない。文化会館改修は47億で、吉祥寺は放つて置かれるのか。南口の建物は古いが再開発は？

市長：バス便数はキャパを上回りスペース不足。南口はスペースがない。南北つなぎ、交通広場が出来ないか考えている。南は建物の耐震化もあり、皆さんで検討中だが、都市計画的に課題があり難しい。井の頭通りは緊急輸送道路。これは耐震化の補助ができるのでやってほしい。

公会堂建て替えは、単独でやると不経済。周辺も含め民間も一緒にと意見交換している。総合的整備は必要と考える。南口の再開発は、市が主導権なら期限たてられるが、民と一緒にだと期限は難しい。中期計画の中で目標を決められたらと思う。



◎七月11日東町ふれあい公園で、東部防災会の災害時のトイレ(90人5日分汲取式)と、かまどベンチ組み立てなどで設置は簡単ですが、燃料はどうするなど、課題が浮上。

◎日の出蕎麦ビル工事再開。

◎一14立野近くのビル1階にレンタルスペース。

子カネと「印刷博士」

◎丸田歯科あとに、「測量登記 森事務所」

◎吉祥寺通りの「ファミリー電化」が七月中旬、西十一小路に事務所移転。店舗は閉じました。電話は今までと同じです。

◎マルエツプチ2階の「床鍋診療所」閉院。

◎大阪屋酒店北裏のポストが七月に店の前吉祥寺通り歩道に移転。

◎「はるやま」向いの流し目少年が目印だった「エキス」店2階に移転7月完了。

◎女子大通りキリパニの所に「ミールズとピリヤニ(インド料理)の「いちじく」開店

◆東町事件事故(六月〜七月末)

侵入盗1(店舗・検査器物損壊1(住宅窓ガラスを割って逃走)車上ねらい1(作業中に路上駐車車の無施錠トラックから)自転車盗4(家に無施錠駐輪)人身事故1丁目 自転車×歩行者1自転車×自転車1車×自転車1 内七月14日16時過ぎ、一丁目21の十字路で車と子乗せ自転車接触目撃。自転車倒れ、運転者が二番。双方無事の様子。

物損事故 一丁目9一丁目2三丁目3四丁目2(車×車8車×自転車4車×物4)

八月18日ごろ女子大通りミニストップ前で車による死亡事故がありました。

家族の肖像 関元昌一族の場合

お話 容應英(亜細亜大学教授)

広州市生まれ香港育ち。香港の祖母からの「ハキトク」の電報で両親は財産も何も持たず香港へ移った。ICUに留学。その後コロンビア大学、東京大学で学び、現在亜細亜大学副学長、シンガポール大学講師とグローバルに活躍なさっています。

一族の祖である関元昌は清朝末期に生まれ、アヘン戦争後、キリスト教に入信していた父が中国にいらなくなり香港へ移った。香港は植民地でも自由があった。ロンドン伝導会の宣教師は一般の人の信頼を得るため、学校を作り、教育や医療に力を入れた。関元昌は宣教師から印刷技術を学んだが、のち歯学を学んで中国人最初の歯科医となった。関元昌は十男五女をもうけたが、男女に関わらず、教育、学問を重視した。留米幼童(子ども時代に米留学)、留学した者や、学者、技術者、助産婦等になった者が多い。その男子の中には、孫文と同級生で親交のあった者、宋三姉妹(露齡、慶齡、美齡)の母の妹と結婚した者など、歴史的に興味のある事例もあった。一族には、留学先、仕事先で結婚したり、定住した者も多い。米国、インド、シンガポール、マレーシア、カナダ、オーストラリアと一族はグローバル化していった。現在三年に一度、場所を替え再会リユニオンを行っている。いまや1200人を超えた一族が時に200人ともなる再会に参加しているが、そのような大規模な集まりがどうして可能なのか。一族をデジタル化して整理した。たとえ



ば容先生は、関元昌の子どもを第2世代とし、8番目の子ども(男女にかかわらず番号化)が祖母で、容氏と結婚。二人の9番目の子どもが父で、容先生はその3番目。これをデジタル化すると「8-9-3」。つまり最初の数字が第2世代、次の数字は第3世代、続いて第4世代となる。一族は現在第7世代まで来ているという。このようにデジタル化すると関係性が一目瞭然となる。さらにインターネットの発達は一瞬にしてメールのやりとりが可能となり、ジャンボ機の登場で飛行機代が安くなり往来もたやすくなら

り往来もたやすくなら中国から香港への移住は、日中戦争、中華人民共和国の成立、改革開放、天安門事件などがpush要素となり、香港から海外への移住は、教育、仕事などの要因、またケネディの移民法の改正などがpull要素である。このようにして一族がグローバル化したのは、*アイデンティティが柔軟で、女性を差別しない*異文化に寛容、多民族多文化多宗教*共通語を英語としていること。一族としての価値観を持つ、実利的、経済的支配関係はないが助け合い、精神的アイデンティティを拠り所としている。このような一族の歴史、生き様から当然であるが、国家に対する信頼はないという。

関一族という家族の話だが、歴史的な背景、道を切り開く強さ、自由さに香港の風土を感じました。市内で行事が重なる中約50名の参加。容先生は午前の講義を終え、講演後に次の会という超多忙の中を来てくださいました。

ニュース

七月「クリーンセンター」の建て替えと家庭ゴミの減量「村井寿夫・塩澤誠一 氏」。

ゴミ処理の問題より、用地選定に関わる緑町三丁目住民の市に対するもやもや、不信感という、法政跡地問題の地域住民の気持ちに共通する話でした。東コミにある成蹊大学の武蔵野地域研究報告書「地域課題を解決するために」に詳しいです。八月27日「断捨離について語ろう」。終活はまだでも必要なこと。経験談交換。

3「ネット」第6回おしゃべりの地区外環問題協議会総会 七月12日夜南コミで

参加者46名 26年度活動・決算承認と、議事2部で外環早わかりを説明。☆今後について「広く意見を聞く会を都は拒否しているが要望中。また、都道であるから、島崎都議と懇談の機会を考える。☆青少協、COM、幼稚園などで外環について説明の要望があるなら行きたい。「外環早分かり」を使ってほしい。

また六月30日21時から武蔵野公会堂で「外環の2」集会。この日「外環の2」訴訟の判決が延期されたため「外環の2」について知っていたく集会に切り替えました。



土の中から甲虫の幼虫はじめ、虫眼鏡で見つける小さな虫まで。皆んな真剣



桜の老木を支える丸太とロープ

東コミ局
センターから
お知らせ
15. 09. 01

- ▼九浦の家の活動活性化アイデアはじめ企画にもあたる「活性化プロジェクト」が百回になったので一区切りとし、新メンバーを募り再開します。周年行事準備も対象。運営委員会2時間以内の諸工夫、運営委員ハンドブック、新任研修他大きな成果をあげました。ついでに、八月30日暑気払いを兼ねてご苦労さん会。
- ▼使用の決まりに続き窓口マニュアル改訂。七月27日窓口担当会議で確認・徹底。
- ▼六月4日COMユニティ研究連絡会の会場となったため、検討の末、大きくないホールでの37人分の席のレイアウトを確定。
- ▼ホール奥の倉庫の床に水たまりが。市にも図面がなかったがエアコンの排水と判明。七月8日塞いでもらいました。
- ▼廊下上部の網戸を、風でめくれる蛇腹式からレールをつけた網戸に改善。
- ▼櫻は井の頭造園の樹木医の指導で六月24日、丸太柱とロープで補強。
- ▼八月1日小峰光広さんの「九浦の庭の虫さがし」。庭にシマリスの死体があった。春の剪定のおり積み置いた刈草の下から甲虫の幼虫も見つかる。子どもがアリゲモを採取。
- ▼北隣のお宅の櫻が伐採されました。
- ▼リヤカー・緊急照明など防炎用機器を入れる倉庫をCOMセン次年度概算要求。
- ▼和室の座卓5台修理が必要です。
- ▼九月から窓口担当に、竹内志織さん。